

省資源

省資源対策として、紙の使用量削減を進めています。

また節水や、アイドリングストップ、リサイクル製品の積極購入など、資源の有効活用に努めています。

省資源の考え方

東京エレクトロングループでは、使用する資源の量を必要最低限に減らし、かつ環境に配慮した資源を調達しています。

水、コピー用紙、文房具などの使用量・購入量削減をはじめ、グリーン製品・エコ製品の積極的購入、オフィス文具メーカーの廃品回収にも協力して、省資源活動を推進しています。

紙の使用量削減についての取り組み

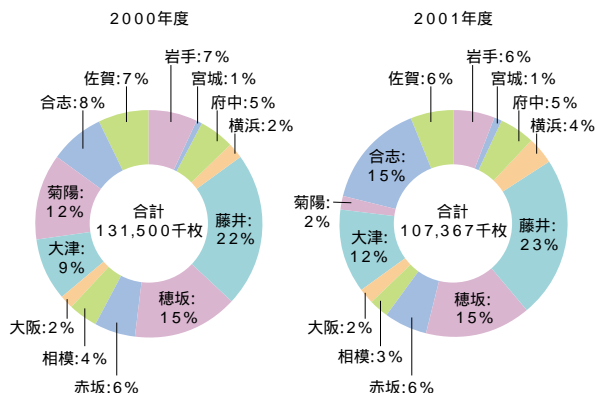
ISO14001 認証取得事業所を中心に、紙使用量の削減に取り組んでおり、すべての事業所でコピー用紙の両面使用や縮小コピーを励行しています。

さらにできるだけ紙を使わずに情報の共有化を図り、回覧書類を電子化するなど電子情報へ置き換える取り組みを進めた結果、2001年度はグループでの紙の使用量が2000年度より減少しています。

今後も業務を見直し、必要最少限の記録・帳票類に集約したいと考えています。また、すべての事業所で一部特殊な用途を除いて再生紙を使用しています。

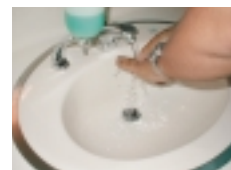
また、木材繊維に変わる新しい非木材資源であるケナフ材を使用した紙コップを導入するなど、森林資源の保全につながる活動を行っています。また、従業員の紙コップの使用は、一人1日1個までとするよう呼びかけています。

東京エレクトロングループ 地区別コピー用紙使用量



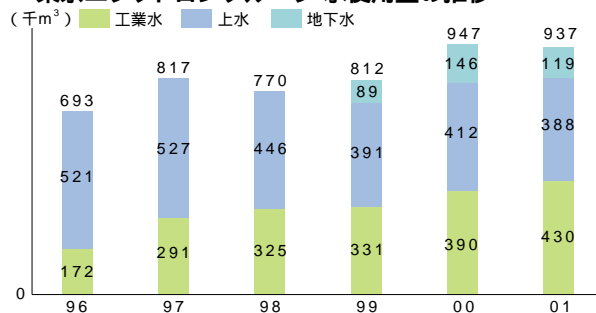
水の使用量削減の取り組み

製造系事業所では、冷却水循環装置を導入して、製造、開発、評価、出荷などあらゆる工程で使用している工業用水を再利用し、水の使用量を削減しています。また、全事業所でトイレなどに自動水洗を導入し、水の止め忘れやムダ使いを減らし、節水に努めています。



節水自動水洗

東京エレクトロングループ 水使用量の推移



その他の取り組み

大阪支社をはじめ数カ所の事業所では、リース期限が切れた社有車から順次、ハイブリッド車やグリーン税制適合車に置き換えています。大阪支社の調査では、ハイブリッド車の燃料消費は通常のガソリン車の2分の1という結果が出ました。また、アイドリング抑制も推進しています。

このほかリサイクル製品の積極的購入や、プリンタのトナーの回収、メーカー返却など資源の有効利用に貢献しています。



導入したハイブリッド車



社有車に貼付したアイドリングストップのステッカー